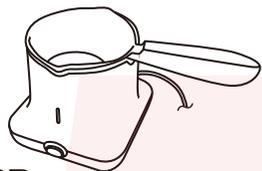


# THANKO

Version 1.0.i

## 取扱説明書

型番: GUMMAKSRD



### 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

#### ●表示の説明



#### 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



#### 注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。

・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。

・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

#### ●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

### 警告

#### ●本製品の取り扱いについて

子どもだけで使わせたり、小さなお子様やペットの手の届くところで使わない

事故・怪我の原因。

分解や修理、改造をしない

火災・感電の原因。

落としたり、衝撃を加えたりしない

感電・故障の原因。

取扱説明書に記載されている用途以外には使わない

けがの原因。

穴、すき間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない

火災・感電・怪我の原因。

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない

感電・ショート・発火の原因。

電源プラグをなめさせない

感電・怪我のおそれ。

水まわり、風呂場など水のかかる場所では使用しない

ショート・感電・火災の原因。

本体・電源コードを水につけたり、水をかけたり、丸洗いしない

ショート・感電・火災・故障の原因。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない

感電・怪我のおそれ。

AC100V 以外では使わない（日本国内 100V 専用）

感電・漏電・火災の原因。

電源コードは破損したまま使用しない、電源コードを傷つけない

束ねない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、重いものを乗せない、挟み込まない、引っ張らない、ねじらない、コードを持って抜かない。（感電・漏電・火災の原因）

### 警告

電源プラグは根本まで確実に差し込む

火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る

火災・感電の原因

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電・発火の原因。

長期間使用しない時は電源プラグをコンセントから抜く

怪我・絶縁・劣化による感電・漏電火災の原因

異常や故障時には直ちに使用を中断する

・異常な音や焦げ臭いにおいがする時

・本体や操作部分が異常に熱い時

・電源ケーブルを動かすと通電したり、切れたりする時

異常を感じた場合はすぐに弊社サポートまでご連絡ください。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう

感電・発火・故障の原因

使用後は電源を切る

火災・故障の原因。

## ⚠ 注意

### ●使用上の注意事項

お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、磨き粉などは使用しない

ひび割れ・感電・引火のおそれ。

次のような場所で使用したり保管しない

- ・直射日光のあたる場所
- ・浴室などの湿気の高い場所
- ・水気の近く
- ・ほこりが多い場所
- ・振動の多い場所
- ・発熱機器・火気の近く
- 火災・感電・故障の原因。



空焚きしない

故障の原因。

本体に直接食材を入れない

焦げ付き・故障の原因。

調理中はそばを離れない

事故の原因。

ヒーター部分に直接ふれない

やけどの原因。

付属の鍋以外は使用しない

故障・トラブルの原因。

屋内のみで使用する

怪我の原因。

明るく清潔で安全な場所で作業する

事故の原因。

使用後は常に手入れをする

故障の原因。

平らで安定した水平な場所で使用する

転倒・破損の原因。



### ●故障かな?と思ったら



○お問い合わせ・修理をご希望をされる場合

**support@thanko.jp** に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。  
←左図のQRコードを読み取り、空メールを送信することも可能です。

○自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上で送付ください。

### ○不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上で送付ください。

送付先 | 〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1  
宛て名 | EL 内 サンコーサポート宛  
問い合わせ | 03-3526-4328 (月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)  
support@thanko.jp

### ◆仕様 ※仕様は予告なく変更する場合がございます。

サイズ	本体:幅135×高さ120×奥行140(mm) 鍋:幅120×高さ85×奥行225(mm)
重量	約430g(本体と鍋込み)
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	70W
最大カップ容量	200cc
最小カップ容量	80cc
安全装置	温度ヒューズ、電流ヒューズ
モード	HIGH:約80℃、LOW:約65℃
電源ケーブル長	約80cm
内容品	本体、鍋、持ち手、クマの型、ハートの型、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より6ヶ月

※記載しているもの以外は付属しません。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。

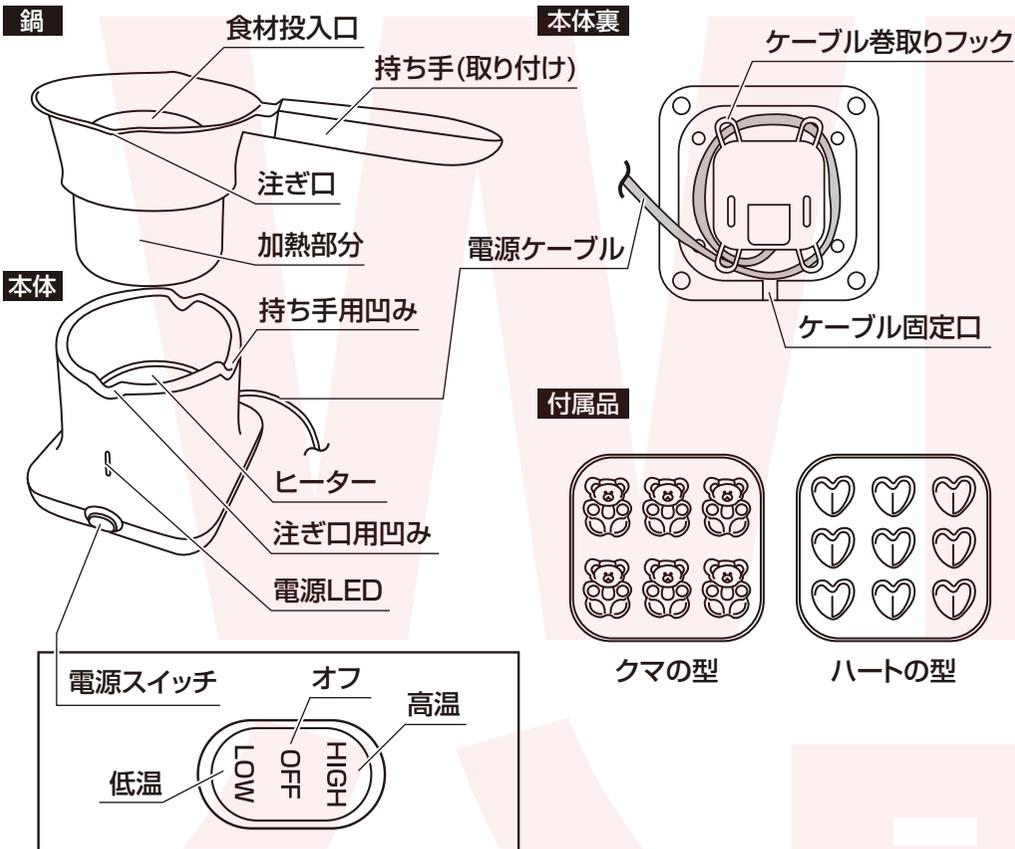
※異常を感じたらご使用をやめてカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

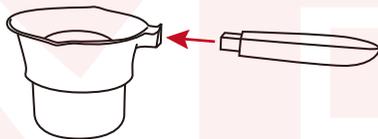
## ◆内容品 / 各部名称



## ◆使用方法

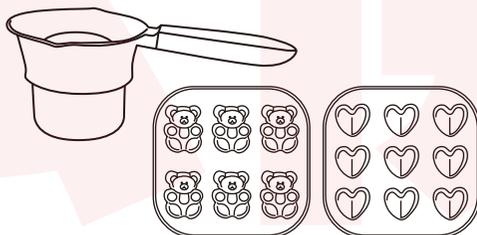
### 1. 鍋の持ち手を取り付ける

持ち手の平らな面を上にして、カチッという手応えがあるまで鍋に差し込んでください。



### 2. 鍋と各型を洗う

鍋と各型を洗い、よく乾かしておきます。



⚠ ※本体は防水ではございません。  
絶対に丸洗いしないでください。

## ◆使用方法 (つづき)

### 3. 食材を準備する

作りたいお菓子の食材を用意します。  
チョコレートの場合、あらかじめ1~2cm程度に細かく刻むと効率よく溶かすことができます。



### 4. 電源を繋ぐ

本体を平らかつ水平で安定した場所に置いたら、電源プラグをコンセントに繋がめます。

⚠ ※水がかかる場所や、熱に弱い敷物の上などには置かないでください。

### 5. 食材を投入して加熱する

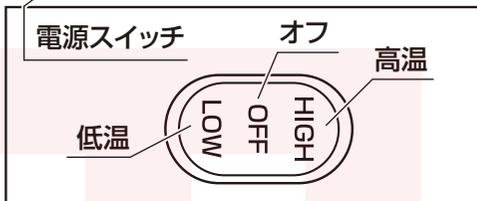
鍋の持ち手が本体の凹みにはまるようセットしたら、電源スイッチでモードを選択しあらかじめ用意した食材を鍋に投入して加熱します。  
モードを選択すると、電源LEDが青く点灯します。



#### 【モードについて】

モードは作るお菓子によって異なります。下記の例を参考に選択ください。  
(量や気温により使い分けを推奨します)

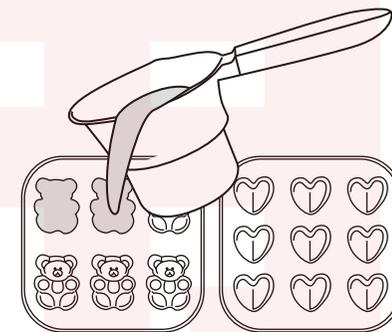
**HIGH(高温)**…チョコレートを溶かす時  
**LOW(低温)**…グミを作る時



⚠ ※うまく加熱されない場合がございますので食材は鍋の加熱部分を超えない範囲で投入してください。

### 6. 混ぜながら溶かす

底面が焦げ付かないようゴムヘラなどで混ぜながら溶かします。特にグミはゼラチンが完全に溶け切るようよく混ぜてください。



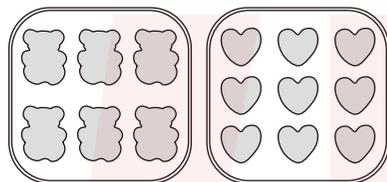
### 7. 型に流し込む

必ず本体の電源を切ってから型に流し込んでください。完全に溶けたら、ゴムヘラなどを使い鍋の注ぎ口からお好みの型に流し込みます。  
溢れないようにお気をつけください。

## ◆使用方法（つづき）

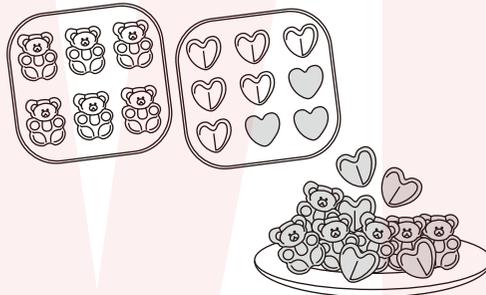
### 8. 冷蔵庫に入れて固める

流し込んだ型を冷蔵庫に入れて固めます。  
固まる時間は材料の分量によって異なりますので、  
様子を見ながら時間を調整してください。



### 9. 型から取り出す

完全に固まったら型から取り出します。  
型の裏側から手で押し出すようにして取り出し、お  
皿などに盛り付けてお召し上がりください。



## ◆お手入れ方法

### 本体

通常は乾いた布などで拭いてください。  
汚れが目立つ場合は、薄めた台所用洗剤に浸し  
た布を使用して拭いてください。汚れを拭き取っ  
たら、乾いた布でもう一度拭き取ってください。



※本体は分解・丸洗いできませんので絶対に丸  
洗いしないでください。



※においや故障の原因となりますので使用後は  
必ずお手入れを行ってください。  
※お手入れ前に、必ず電源を切ってください。

### 鍋・型

スポンジに台所用洗剤を含ませてお湯に浸しな  
がら洗い、水で流したら乾いた布で水気を拭き取  
ってください。

落ちにくい場合は、お湯に少し浸け置きしておく  
ことをおすすめいたします。